



欧州における外航コンテナ船社訪問について

名古屋四日市国際港湾株式会社(NYP)は、名古屋港管理組合(NPA)および三菱倉庫株式会社名古屋支店とともに、欧州の主要外航コンテナ船社であるハパックロイドおよび A.P. モラー・マースクを訪問し、名古屋港の現況や港湾を取り巻く課題について意見交換を行いました。

1. 訪問目的

長年にわたり名古屋港をご利用いただいている両船社に対し、改めて謝意を表するとともに、名古屋港の最新状況を説明し、今後の港湾サービス向上に向けた意見交換を行うため訪問いたしました。

2. 訪問概要

2026 年 8 月 18 日(火)

ハンブルクにてハパックロイド本社を訪問

(対応者)

- ・Mr. Michael Pradel
Senior Managing Director, Global Procurement
- ・Mr. Axel B. Lüdeke
Managing Director, Network & Cooperations
- ・Ms. Nele Lieder
Director, Projects & Invest, Global Terminal & Transport Procurement
- ・Mr. Daisuke Yamoto
Manager, Container Management / M&R, Operations Department

(訪問者)

- ・名古屋四日市国際港湾株式会社 代表取締役社長 吉田 毅
- ・名古屋港管理組合 専任副管理者 横地 玉和

2026 年 8 月 20 日(木)

コペンハーゲンにて A.P. モラー・マースク本社を訪問

(対応者)

- ・Ms. Caroline Pontoppidan
Chief Corporate Affairs Officer
- ・Mr. Alexander McEllin
Global Head of Ocean Category Management
- ・Ms. Diana Rahmat Lundh
Head of Asia Middle East and Oceania Ocean Network Product
- ・Mr. Philipp Hausmann
Advisor, Global Partnership & ESG, Public & Regulatory Affairs

・Mr. Anton Bohn Skafte

Executive Assistant, Public Policy and Regulatory Affairs

(訪問者)

- ・名古屋四日市国際港湾株式会社 代表取締役社長 吉田 毅
- ・名古屋港管理組合 専任副管理者 横地 玉和
- ・三菱倉庫株式会社名古屋支店 支店長 入船 洋一

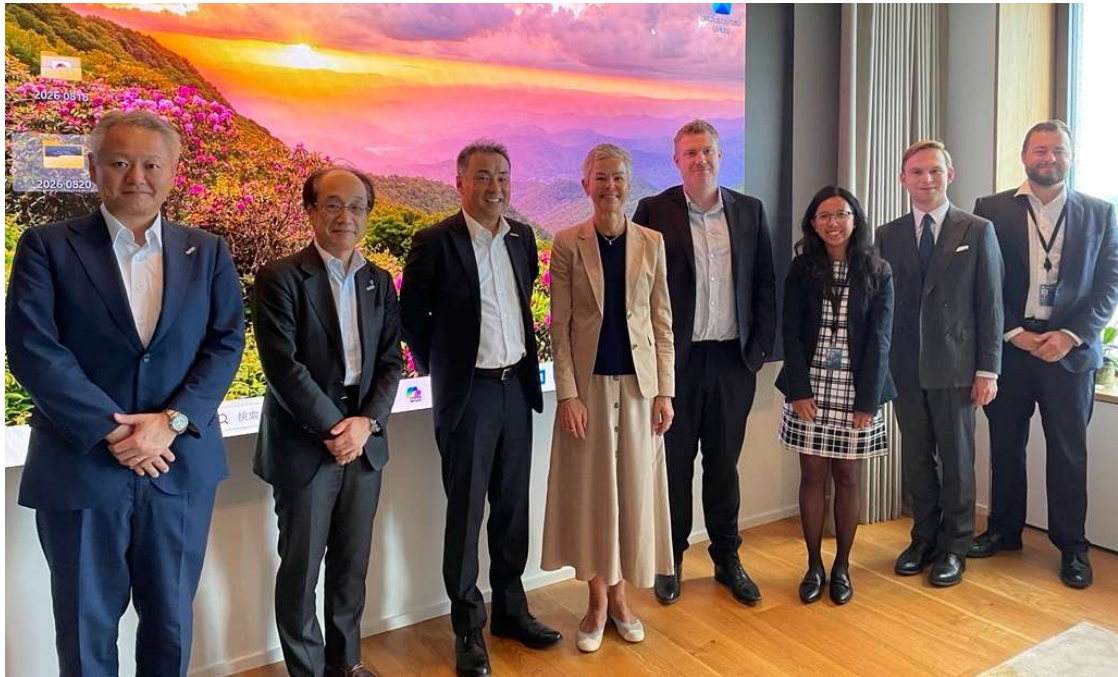
3. 主な内容

- ・ 名古屋港の現況や今後の展望について説明するとともに、港湾を取り巻く諸課題について、双方の認識を共有いたしました。
- ・ 両船社のニーズや優先事項を伺い、名古屋港が今後より利便性の高い港湾サービスを提供していくため、率直な意見や提言をいただきました。

当社は、今後も利用者の皆さまのニーズを的確に把握し、関係機関と連携しながら、さらなる機能強化と港湾サービスの充実に向けて取り組んでまいります。

訪問先:A.P. モラー・マースク本社

訪問日:2026 年 8 月 20 日(木)



左から、三菱倉庫(株)入船名古屋支店長、NPA 横地専任副管理者、NYP 吉田代表取締役社長、A.P. Moller-Maersk A/S, Ms. Caroline Pontoppidan, Chief Corporate Affairs Officer

(お問合せ先)

名古屋四日市国際港湾株式会社

営業部 山本、伊藤

TEL 052-307-7622